

貸 借 対 照 表

2025年03月31日

一般会計

(単位: 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	1,420,900,838	1,257,775,262	163,125,576
有形固定資産	1,220,051,518	1,256,874,902	△36,823,384
土地	763,036,200	763,036,200	0
建物	416,831,098	431,242,617	△14,411,519
建物附属設備	20,216,607	24,050,320	△3,833,713
構築物	1	1	0
教育研究用機器備品	6,884,775	8,862,237	△1,977,462
管理用機器備品	1,188,340	1,876,527	△688,187
図書	11,894,495	11,806,998	87,497
車両	2	2	0
建設仮勘定	0	16,000,000	△16,000,000
その他の固定資産	200,849,320	900,360	199,948,960
電話加入権	510,000	510,000	0
出資金	250,000	250,000	0
ソフトウェア	89,320	140,360	△51,040
有価証券	200,000,000	0	200,000,000
流動資産	623,562,197	908,836,274	△285,274,077
現金預金	621,895,565	908,102,939	△286,207,374
未収入金	1,666,632	633,335	1,033,297
仮払金	0	100,000	△100,000
資産の部合計	2,044,463,035	2,166,611,536	△122,148,501
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
流動負債	227,499,699	247,868,003	△20,368,304
未払金	12,456,806	9,182,359	3,274,447
前受金	205,850,000	229,310,000	△23,460,000
預り金	1,560,336	1,558,906	1,430
特定預り金	7,632,557	7,816,738	△184,181
負債の部合計	227,499,699	247,868,003	△20,368,304
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	2,262,521,273	2,230,412,573	32,108,700
第1号基本金	1,962,521,273	1,960,412,573	2,108,700
第2号基本金	300,000,000	270,000,000	30,000,000
繰越収支差額	△445,557,937	△311,669,040	△133,888,897
翌年度繰越収支差額	△445,557,937	△311,669,040	△133,888,897
純資産の部合計	1,816,963,336	1,918,743,533	△101,780,197
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債及び純資産の部合計	2,044,463,035	2,166,611,536	△122,148,501

事業活動収支計算書

2024年04月01日から
2025年03月31日まで

一般会計		(単位: 円)		
事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
	学生生徒等納付金	(342,250,000)	(327,729,808)	(14,520,192)
	授業料	199,750,000	190,265,888	9,484,112
	入学金	30,900,000	34,140,000	△3,240,000
	実験実習料	111,600,000	103,323,920	8,276,080
	手数料	(2,300,000)	(1,241,820)	(1,058,180)
	入学検定料	500,000	181,320	318,680
	試験料	1,500,000	919,000	581,000
	証明手数料	300,000	141,500	158,500
	雑収入	(3,000,000)	(4,604,928)	(△1,604,928)
	施設設備利用料	2,000,000	572,500	1,427,500
	東京都私学財団交付金収入	0	416,000	△416,000
	その他の雑収入	1,000,000	3,616,428	△2,616,428
	教育活動収入計	347,550,000	333,576,556	13,973,444
教育活動収支の部	科 目	予 算	決 算	差 異
	人件費	(260,000,000)	(229,255,175)	(30,744,825)
	教員人件費	190,000,000	160,578,373	29,421,627
	職員人件費	70,000,000	66,630,799	3,369,201
	退職金	0	2,046,003	△2,046,003
	教育研究経費	(45,249,000)	(56,813,911)	(△11,564,911)
	消耗品費	3,150,000	3,651,342	△501,342
	光熱水費	6,480,000	9,690,676	△3,210,676
	旅費交通費	300,000	330,172	△30,172
	奨学費	7,691,000	13,511,000	△5,820,000
	研究費	300,000	212,000	88,000
	渉外費	200,000	339,940	△139,940
	実習材料費	230,000	277,954	△47,954
	福利費	3,000,000	3,625,522	△625,522
	通信運搬費	230,000	26,780	203,220
	薬品代	1,800,000	1,466,874	333,126
	学活補助金	200,000	314,450	△114,450
	印刷製本費	1,620,000	809,424	810,576
	出版物費	600,000	2,560,720	△1,960,720
	修繕費	0	12,057	△12,057
	賃借料	630,000	792,000	△162,000
	諸会費	750,000	700,588	49,412
	会議費	100,000	193,000	△93,000
	報酬委託手数料	7,889,000	7,864,050	24,950
	実習費	2,000,000	6,349,200	△4,349,200
	減価償却額	8,079,000	4,086,162	3,992,838
	管理経費	(65,003,000)	(93,199,388)	(△28,196,388)
	消耗品費	6,300,000	6,721,331	△421,331
	光熱水費	1,620,000	343,223	1,276,777
	旅費交通費	50,000	172,249	△122,249
	研究費	5,000	21,000	△16,000
	車輛費	15,000	138,808	△123,808
	福利費	500,000	1,253,279	△753,279
	通信運搬費	2,700,000	3,009,645	△309,645
	印刷製本費	972,000	658,171	313,829
	修繕費	4,500,000	4,806,243	△306,243
	保険料	1,500,000	2,330,550	△830,550
	賃借料	2,800,000	6,392,500	△3,592,500
	公租公課	800,000	807,781	△7,781
	広報費	14,000,000	19,742,007	△5,742,007
	諸会費	36,000	41,150	△5,150
	渉外費	150,000	161,415	△11,415
	報酬委託手数料	8,359,000	27,662,905	△19,303,905
	雑費	20,000	550,682	△530,682
	減価償却額	20,676,000	18,386,449	2,289,551
	教育活動支出計	370,252,000	379,268,474	△9,016,474
	教育活動収支差額	△22,702,000	△45,691,918	22,989,918

教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	(15,000)	(807,511)	(△792,511)
		その他の受取利息・配当金	15,000	807,511	△792,511
	教育活動外収入計		15,000	807,511	△792,511
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動外支出計		0	0	0	
教育活動外収支差額		15,000	807,511	△792,511	
経常収支差額		△22,687,000	△44,884,407	22,197,407	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
	特別収入計		0	0	0
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産処分差額	(0)	(56,895,780)	(△56,895,780)
		固定資産除却損	0	56,895,780	△56,895,780
特別支出計		0	56,895,780	△56,895,780	
特別収支差額		0	△56,895,780	56,895,780	
[予備費]		(0) 2,000,000		2,000,000	
基本金組入前当年度収支差額		△24,687,000	△101,780,187	77,093,187	
基本金組入額		0	△32,108,700	32,108,700	
当年度収支差額		△24,687,000	△133,888,887	109,201,887	
前年度繰越収支差額		0	△311,669,040	311,669,040	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△24,687,000	△445,557,927	420,870,927	
(参考)					
事業活動収入計		347,565,000	334,384,067	13,180,933	
事業活動支出計		372,252,000	436,164,254	△63,912,254	

財 産 目 録

2025年03月31日現在

一般会計

(単位:円)

勘 定 科 目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産			
1. 固定資産			
(1)有形固定資産			
土地			763,036,200
建物			416,831,098
建物附属設備			20,216,607
構築物			1
教育研究用機器備品			6,884,775
管理用機器備品			1,188,340
図書			11,894,495
車両			2
有形固定資産合計			1,220,051,518
(2)特定資産			
特定資産合計			0
(3)その他の固定資産			
電話加入権			510,000
出資金			250,000
ソフトウェア			89,320
有価証券			200,000,000
その他の固定資産合計			200,849,320
固定資産合計			1,420,900,838
2. 流動資産			
(1)現金・預金			
現金			1,879,479
普通預金			620,016,086
三菱東京UFJ銀行 本所支店			107,133,052
三井住友銀行 浅草支店 普通1			497,380,380
三井住友銀行 浅草支店 普通2			14,873,408
三井住友銀行 浅草支店 当			418,093
東京東信用金庫			81,263
大東京信用組合 浅草支店			129,890
現金・預金合計			621,895,565
(2)その他の流動資産			
未収入金			1,666,632
施設			
その他			1,666,632
その他の流動資産合計			1,666,632
流動資産合計			623,562,197
資産総額			2,044,463,035
II 負債			
1. 流動負債			
未払金			12,456,806
その他			12,456,806
前受金			205,850,000
授業料			123,700,000
入学金			5,400,000
実験実習料			69,400,000
施設設備資金			7,350,000
預り金			1,560,336
特定預り金			7,632,557
流動負債合計			227,499,699
負債総額			227,499,699
正味財産 (資産総額 - 負債総額)			1,816,963,336

2024 年度
事業報告書

(2024 年 4 月 1 日より 2025 年 3 月 31 日まで)

学校法人 田島学園

I. 法人の概要

1. 建学の精神

本学は、「医学技術を以て社会の発展に寄与する」ことを建学の精神として、50 有余年の歴史を築いてきました。現在の医療はますます複雑多岐にわたり、医師・歯科医師を中心に、臨床検査技師・歯科衛生士・看護師・薬剤師などの専門技術者がひとつのチームを構成して、より高度な医療が行われています。そして、医学の進歩に伴い、様々な分野からの専門的な医療技術者が求められ、その充実が望まれています。本校は、こうしたニーズに応えるため、医学技術の基本原則を通し系統的に学び、高度な医療技術と知識を積み重ねるように指導し教育しています。

2. 学校法人の沿革

1972 年 4 月 東京医学検査技術専門学院 開校
1972 年 9 月 東京医学技術専門学校に校名変更
1973 年 4 月 夜間部を併設
1981 年 3 月 学校法人田島学園 東京医学技術専門学校として設立認可
1985 年 4 月 歯科衛生士科昼間部 開設
2010 年 4 月 歯科衛生士科夜間部 開設
2012 年 4 月 臨床検査技師科夜間部 開設
2022 年 4 月 学校創立 50 周年

3. 設置する学校・学部・学科の入学定員、学生数の状況(2025 年 5 月 1 日現在)

臨床検査技師科Ⅰ部	(入学定員)40 名	(学生数)1 年 32 名	2 年 19 名	3 年 30 名
臨床検査技師科Ⅱ部	(入学定員)40 名	(学生数)1 年 18 名	2 年 22 名	3 年 15 名
歯科衛生士科Ⅰ部	(入学定員)50 名	(学生数)1 年 40 名	2 年 41 名	3 年 42 名
歯科衛生士科Ⅱ部	(入学定員)46 名	(学生数)1 年 7 名	2 年 18 名	3 年 28 名

4. 役員・教職員の概要(2025 年 5 月 1 日現在)

(1)役員(8 名)

理事長 田島光明

理 事 杉山芳樹・田島和明・松山勝治・野本智之・富田佳賢・伊藤仁一

監 事 中村 優

(2)教員

臨床検査技師科Ⅰ部 37名(内専任教員6名)

臨床検査技師科Ⅱ部 30名(内専任教員4名)

歯科衛生士科Ⅰ部 43名(内専任教員7名)

歯科衛生士科Ⅱ部 30名(内専任教員4名)

(3)職員

8名(内専任職員7名)

Ⅱ. 事業の概要

(1)事業の概要と目的

本校は、臨床検査技師、歯科衛生士を養成するにあたり、「医学技術を以て社会の発展に寄与する」との建学の精神に基づき、豊かな教養と人間性を高め社会貢献できる人材の育成を目的として、事業を行っております。

(2)主な事業の計画及びその進捗状況

2024年度に実施した主な事業及びその計画・実施状況は次の通りです。

●広報活動の強化

本年は入学者数の増加を目指して、広報営業課を中心としまして広報活動の強化に取り組んで参りました。しかしながら、結果としましては、昨年度比微減となりました。これを踏まえまして、来年度へ向けて広報活動を司る組織を抜本的に改め、また、経営コンサルティング会社と契約し、併せて広報活動の一層の強化に取り組むこととしました。

●国家試験合格率向上のための施策

本校独自の国家試験合格対策(TOP2024)の一環として、TOP-1(Tajima-gakuen Original PC program-1)というプログラムを作成しました。これは、臨床検査技師国家試験の過去出題問題を増殖させ、受験生に多くの試験問題を提供するものです。各人に配布してある臨床検査技師国家試験の出題基準用語集、症候群集とともに活用することで、国家試験に向けての実力を身につけることができます。

●奨学金制度の拡充

既設の給付型奨学金制度の田島奨学金に加えて、本年度新たに特待生制度を新設し、また、地方から本校へ入学を希望される方に対して、本校に入学された場合に 60,000 円を支給する「上京支援制度」を創設しました。加えて、来年度のⅡ部入学生向けに、「学納金分割支援制度」の新設を決定し、本校独自の修学支援制度の拡充を図っております。

●リベラルアーツ教育の充実

本校の教育理念は、「医療技術を通して、豊かな教養と人間性を高め社会貢献できる人材を育成する」ことにあります。教育の中身においても、専門教育だけでなく、教養教育にも力を入れております。既往より継続して開催頂いております消防署による AED 講習会、また、警察署による防犯講話に多くの学生を参加させており、新しく本年より、税務署による租税教室を開講頂くこととしました。

●教職員研修の強化

本校におきましては、「教職員の人材育成の強化」を喫緊の課題として捉えております。具体的な施策としましては、本校の規模感として、大企業のように「人材育成」を内製化することは難しいことから、外部の研修機関を活用しながら、一定の期間とコストを費やして遂行していくこととしております。本年度より、東専各、私学財団の研修プログラムに積極的に応募させて頂きまして、教職員の研修制度を定着させていくことを開始しております、同時に、教職員の自己啓発を促すことも行っております。

●第一校舎建替えの検討

本校は、2022 年に創立 50 周年を迎えたわけですが、現在、臨床検査技師科が使っている第一校舎は 1973 年に完成しておりまして、正に 50 年の歴史を刻んできた校舎です。本校としましては、必要な補修等逐次実施してきており、本年度も相当規模の補修工事を実施しております。一方で、当該校舎の建替えプロジェクトを 2023 年度に立ちあげておりまして、鋭意検討を進めてきております。

Ⅲ. 財務の概要

(1) 貸借対照表の状況

資産の部につきましては、前期比 122 百万円の減少となっております。主な要因とし

ましては、まず固定資産ですが、在湯河原の旧田島温泉病院の建物を取り壊し更地にする工事が今年度完工しましたので、建設仮勘定の16百万円を事業活動収支計算書へ振替処理を行っております。また、日銀の金融政策変更により利上げが行われるというマーケット状況に対応して、本年度より、三井住友銀行アレンジの「合同運用指定金銭信託」による運用を開始しており(2024年7月開始)、現預金より200百万円が有価証券に振り替えられております。本件は、クレジットリスクも銀行と同一、期間も3か月で流動性リスクも低い運用で、本校寄附行為57条にて運用手段の例示にも含まれる安全資産による運用となっております。流動資産につきましては、現預金が減少しておりますが、これは上記有価証券への振替と、上記旧田島病院建物取壊し工事の支払い、及び来年度入学者数の目標未達、によるものであります。

負債につきましては、引続き借入金0で推移しており特筆すべきものはありません。

上記状況を反映しまして、純資産が2,166百万円から2,044百万円に減少しましたが引続き財務状態は極めて健全な状態を保持しております。

(2)事業活動収支計算書の状況

まず、教育活動収入ですが、入学者数目標未達等の影響を受けまして、予算対比14百万円減少しております。

次に、教育活動支出ですが、人件費は少数精鋭による運用を行ったため、予算対比30百万円の減少となっております。光熱水費は前年度対比3百万円の減少、印刷製本費も予算対比1百万円の減少と、経費節減対策の効果が現れております。一方で、実習費は実習先からの相次ぐ値上げ攻勢を受け、予算対比4百万円の増加となっております。報酬委託手数料も、予算対比19百万円という大幅増加となっておりますが、これは、耐震補強診断の支払い等の要因によるものです。

教育活動外収入につきましては、既述の運用による信託報酬が、0.8百万円計上されております。

結果としまして、本年度の経常収支差額は、-45百万円程となっております。

また、上記旧田島病院工事完工に伴う建設仮勘定からの振替を含む除却損の計上を上期行いましたので、特別収支の部で固定資産除却損を57百万円程計上しております。この影響を受けまして、本年度の基本金組入前当年度収支差額は、-101百万円程となっております。

(3)財務上の課題

上記工事は昨年度から本年度にかけての一過性のものでありますので、現状の課題としましては、引続き経費を適切にコントロールした上で、広報活動に一層注力すること、一方で、国家試験合格率の向上、教職員のレベルアップ等、学校としての地力をつけながら、入学者数を地道に増加させることに尽きると考えられます。

(4)経年比較

●貸借対照表の項目(単位 千円)

	資産の部合計	負債の部合計	純資産の部合計
2022 年度決算	2,213,829	279,669	1,934,159
2023 年度決算	2,166,612	247,868	1,918,744
2024 年度決算	2,044,463	227,500	1,816,963

●事業活動収支計算書の項目(単位 千円)

	経常収入	経常支出	経常収支差額
2022 年度決算	366,497	358,188	8,309
2023 年度決算	388,081	403,497	－15,416
2024 年度決算	334,384	379,268	－44,884

なお、本報告書の附属明細書につきましては、作成しておりません。

以上

監 査 報 告 書

2025年5月19日

学校法人田島学園
理事会 御中

監 事 中村 優

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人田島学園寄付行為第17条の規定に基づき、学校法人田島学園の2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の業務並びに財産の状況について監査した。

監査にあたり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決算書類等を閲覧するとともに、計算書類について検討するなど必要と思われる監査手続を実施した。

監査の結果、学校法人田島学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務又は財産に関する不正の行為、または、法令もしくは寄付行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以 上